

神経内科、核医学診療科に通院中の患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 11-C MET-PET と 18-F FDG-PET による進行性多巣性白質脳症診断についての研究

[研究機関] 北海道大学病院神経内科、核医学診療科

[研究責任者] 矢部 一郎 (神経内科・准教授)

[研究の目的] 進行性多巣性白質脳症の診断に 11-C MET-PET と 18-F FDG-PET が有用であることを証明することが目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

進行性多巣性白質脳症の患者さんで、2011年4月1日から2014年3月31日までに 11-C MET-PET と 18-F FDG-PET 検査を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、神経学的所見、検査結果 (血液検査、髄液検査、CT、11-C MET-PET と 18-F FDG-PET、MRI、病理検査)

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院神経内科 担当医師 矢部 一郎

電話 011-706-6028 FAX 011-700-5356